



玄侑宗久講演演会

— 壽の思想 —

中国では単に「いのちながし」という意味だった「壽」が、日本に来ると「ことぶき」と訓まれるようになった。「ことぶき」とは「言祝ぎ」が訛ったのである。

現状を言葉に出して肯定する、という「言祝ぎ」が、なにゆえ長寿を意味する言葉の訓みになったのか。そこには日本人の思想が関わっている気がする。「壽」の入った熟語も学びつつ、「意味のある偶然」や「祈り」についても考えてみたい。

プロフィール: 玄侑宗久氏 げんゆう そうきゆう

1956年 福島県三春町生まれ

安積高校卒業後、慶應義塾大学中国文学科卒業

さまざまな仕事を経験した後、京都・天龍寺専門道場入門

現在は臨済宗妙心寺派、福聚寺住職

2001年『中陰の花』で第125回芥川賞受賞

2011年、東日本大震災復興構想会議委員に就任

★日時 5月31日(木) 14:00~15:30

★受講料 3,510円(会員) 3,834円(一般)

※税・設備費込

★会場 朝日会館15階・朝日ホール (名古屋市中区栄1-3-3)



当日、朝日ホールで書籍を購入いただいた方に、玄侑宗久先生のサインをしていただけます!

★受講料お支払いについて★

ご予約の上、前もって窓口をご利用頂くか、銀行振り込みでお振込願います。

※当日会場で手続き頂く場合、会員の方も一般料金(3,834円)となりますので、ご了承願います。

※講演中の写真撮影ならびに録音はご遠慮ください。

◆名古屋市中区栄3-4-5

スカイル10階

TEL052-249-5553

担当: 平松

主催/朝日カルチャーセンター
後援/朝日新聞社